



Company introduction

— IT 設計・DX に数年単位で伴走、サイバーインシデントには 契約後即応



Why this deck is on your screen

御社の今の状況はどれにあたりますか？



該当ページを参照ください

A

ITのロードマップが 描けていない

状況

部門ごとにIT投資判断がバラバラで、横串の戦略が不在

結果

3か月以内にIT-Designエンゲージメントの稟議を上げられる材料がそろふ

スライド

▶▶▶ 04・06・15へ

B

DXが止まっている

状況

ベンダーは動いているのに、データと設計が追いつかず判断ができない

結果

既存案件にLV3を設計レイヤーとして組み込む見積を取れる

スライド

▶▶▶ 05・06・15へ

C

サイバー攻撃を受けた / 受けかかっている

状況

ランサムウェア・データ流出・侵入の疑い。24時間以内の対応が必要

結果

スライド11の緊急経路（フォーム）から今すぐ連絡できる

スライド

▶▶▶ 11・15へ

The cost of doing nothing

誤ったアクションの結果、企業はいくら損をしているか



これらの数字は煽りではありません。

A



IT設計を持たないまま
走った場合

\$4.88M/件

(世界平均、2024)

出典: IBM 『Cost of a Data Breach Report 2024』
(2024-07-30 公表)

<https://newsroom.ibm.com/2024-07-30-ibm-report-escalating-data-breach-disruption-pushes-costs-to-new-highs>

内訳: ダウンタイム + 規制対応 +
顧客流出 + ブランド毀損

B



DXが停滞した場合

デジタル施策の52%
が事業目標を未達

(達成・上回れたのは 48% のみ)

出典: Gartner プレスリリース (2024-10-22)

<https://www.gartner.com/en/newsroom/press-releases/2024-10-22-gartner-survey-reveals-that-only-48-percent-of-digital-initiatives-meet-or-exceed-their-business-outcome-targets>

内訳: ROI 未達・期日遅延・スコープ
未消化のいずれかが過半数で発生

C



ランサムウェア攻撃を
受けた場合

業務停止中央値

21日

法人罰則上限

¥1億

出典 (downtime): Coveware Quarterly Ransomware Report (履歴中央値)

<https://www.coveware.com/ransomware-quarterly-reports>

出典 (罰則): 改正個人情報保護法
(令和2年改正、2022-04-01 全面施行)

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/>

加えて: 取締役・執行役員の刑事責任、
開示義務、株価インパクト

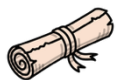
What LV3 delivers

コンサルティングは抽象作業ではありません。



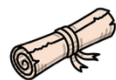
LV3エンゲージメントにおいて、以下の成果物を納品いたします

3サービス共通 — Project / Advisory / Recovery いずれの契約でも提出



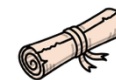
課題報告書

リスク・懸念点を構造化、
優先度付きで整理



進捗報告書

マイルストーン状況、計画対実績、
ステコミ向けサマリ



品質報告書

設計・実装レビュー結果、
QA 指標、是正項目

Project (IT-Design) 固有



ロードマップ文書

3部構成PDF (ASIS 現状診断 →
移行計画 → TOBE 目標アーキテクチャ)



データモデル

DMBOK準拠のER図、
データ仕様書、データ流路図

Advisory 固有



月次設計 レビュー記録

設計意思決定の累積記録

ベンダー会議同席議事



主要ベンダー会議の
議事と意思決定支援

Recovery (Code Red) 固有



被害調査報告書

事実関係・
影響範囲・根本原因



復旧報告書 (新アーキテクチャ)

復旧後の構成図・
再発防止策・引き継ぎ事項




上記は標準セット。案件に応じて変更可能

状況に応じて、関与の深さを3段階から選べます



「含まれないもの」も明記しています

— 調達との範囲議論を先回りするためです。すべて準委任契約です

	 プロジェクト	 アドバイザリー	 リカバリ (Code Red)
範囲	単発のIT-Designエンゲージメント (ロードマップ作成・ 新規システム設計・移行計画)	進行中のDX / ITプログラムへの 月次関与 (設計レイヤー)	サイバーインシデント後の封じ込め・ フォレンジック立ち上げ・復旧計画策定
期間	通常数年程度～	通常数ヶ月～数年	通常1年程度
体制	シニアITデザイナーと Data / Dev / Designチームから案件規模に応じて編成	シニアITデザイナーを中心に、必要に 応じてData・Researchチームが関与	シニアITデザイナーを中心に、 Research (フォレンジック)・Data・ Supportチームが関与
契約形態	準委任契約	準委任契約	準委任契約
納品物	共通報告書 (課題・進捗・品質) + ロードマップ文書・データモデル	共通報告書 (課題・進捗・品質) + 月次設計レビュー記録・ ベンダー会議同席議事	共通報告書 (課題・進捗・品質) + 被害調査報告書・ 復旧報告書 (新アーキテクチャ)
含まれないもの	運用代行 / 24×7監視	開発リソース提供 (人月貸し)	攻撃元追跡 (法執行機関の領分) / 長期 SOC 運用

リモート支援が基本。リカバリで大規模対応が必要な場合はオンサイトも可。

請求方式はスライド06、解約条件はスライド10 を参照。詳細スコープはNDA締結後のSOWで確定

Pricing

価格は個別見積です



各エンゲージメントの規模・期間・体制で見積が変わるため、
一律レンジは公開していません

Pricing on request

請求方式（全契約形態 共通）：個別見積。初月1ヶ月、以降3ヶ月更新



プロジェクト

含む：共通報告書（課題・進捗・品質） +
ロードマップ文書・データモデル



アドバイザリー

含む：共通報告書（課題・進捗・品質） +
月次設計レビュー記録・
ベンダー会議同席議事



リカバリ (Code Red)

含む：共通報告書（課題・進捗・品質） +
被害調査報告書・
復旧報告書（新アーキテクチャ）

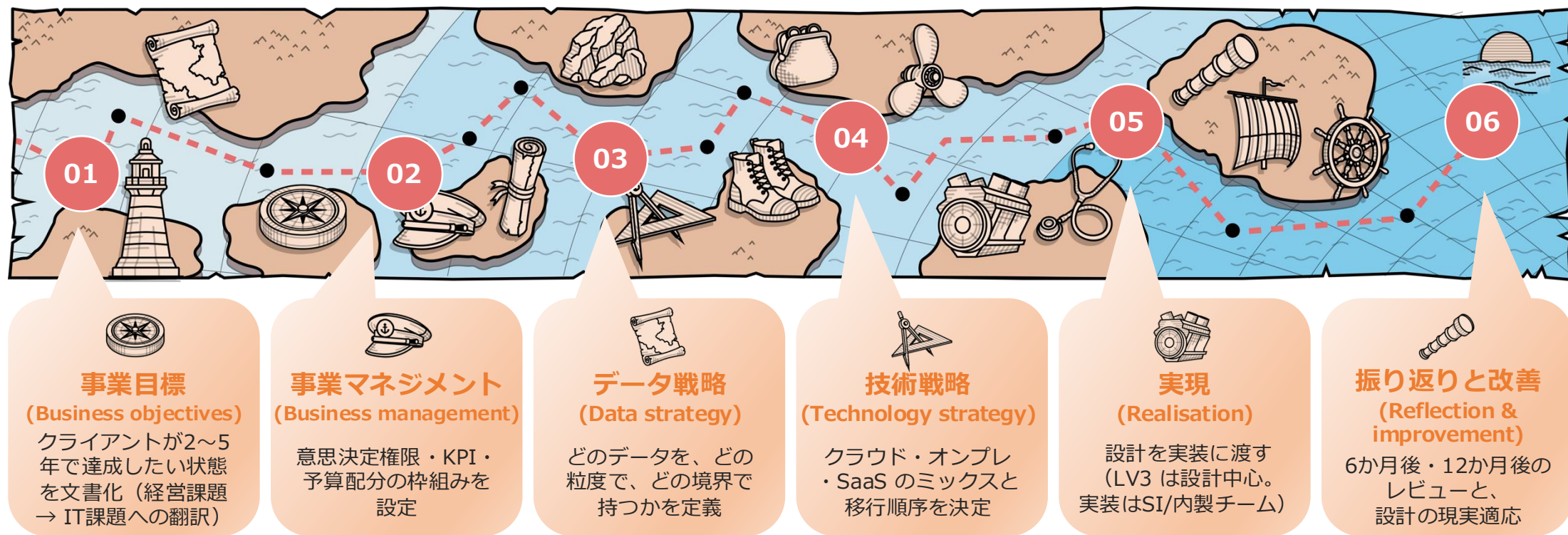
NDA締結後に詳細見積を提示。RFI/RFP対応可。海外通貨建ての見積も可能。
連絡先：LV3事務担当（連絡先フォーム：lv3.biz/ja/#contact）

How LV3 actually works

LV3のITデザインは、6つのフェーズの航海です



詳細手法は『ITG: A Practical Guide』(技術評論社、2026年8月刊行予定)に収録。
実務では6フェーズを主軸に、案件ごとに柔軟に適用します






各フェーズの平均所要期間と納品物は付録 (Appendix A) を参照

事例の輪郭



他クライアントの個別案件の数字・名称・詳細は、
守秘義務により**公開・開示いたしません**（NDA締結後でも同様）。
本スライドはLV3が手がける案件の標準パターンの輪郭を示すものです

Case A	Case B	Case C
 IT-Designエンゲージメント 規制業種（金融・公共・医療等）	 DX アドバイザリー 民間事業会社	 Code Red リカバリ 中堅規模の事業組織
課題タイプ 部門ごとに分散していたIT投資判断を、横串の戦略で統合する必要があった	課題タイプ 進行中のDXプログラムでベンダーは動いているが、データ設計が追いつかず判断ブロックが多発	課題タイプ ランサムウェア被害
LV3の役割 ASIS診断 → 移行計画 → TOBEアーキテクチャの3部構成ロードマップ策定。データモデルと共通報告書（課題・進捗・品質）を納品	LV3の役割 設計レイヤーとして月次関与。意思決定文書化・ベンダー会議出席・データ整合性レビュー	LV3の役割 初動72時間で封じ込め指示・フォレンジック立ち上げ・経営層ブリーフ起案。1~3週間の移行支援、被害調査報告書・復旧報告書（新アーキテクチャ）を納品





※御社案件含め、他クライアントの個別案件詳細は守秘義務により非公開。

LV3が最適でない場面もあります







数年単位でIT設計に伴走できる相手を探している方に、LV3が最も合います

LV3が 向く案件

-  数年単位でIT設計に伴走できる外部パートナーを確保したい
-  シニアが最初から最後まで張り付く体制を求めている
-  公開された方法論で意思決定の検証可能性を担保したい
-  規模に応じて、LV3単独に発注するか、LV3経由で複数SIベンダーを管理させるかを選びたい

LV3が 向かない 案件

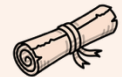
-  一度きりの大型変革を発注し、完了したらベンダーに離れてほしい
-  大手ブランド名そのものを取締役会・株主向けの説明材料に使いたい
-  エンジニア・運用スタッフを多人数・長期で常駐配置することが要件の中心
-  24×7 SOC運用代行や、長期の運用業務そのものを請け負ってほしい

当てはまらない場合は、信頼できる大手SI/コンサル等への打診を推奨します

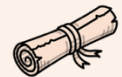
LV3との契約に向けた調達・法務用チェックリスト



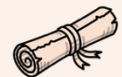
契約構造・解約条件・責任範囲について



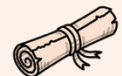
契約形態 (Contract type) : 準委任契約 (業務遂行に対する報酬。請負=成果物責任ではない)



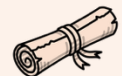
秘密保持 (NDA) : 標準 2 者間 NDA。初回相談前に締結可。クライアント側 NDA テンプレも受付



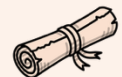
損害賠償上限 (Liability cap) : 受領報酬額の範囲内 (標準条項として契約書に明記)



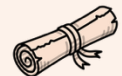
解約条件 (Termination) : 全契約形態 (Project / Advisory / Recovery) で統一
更新は3ヶ月ごと (初月のみ1ヶ月)



データ取扱 (Data handling) : 案件終了後の保管・破棄ルールを契約書に明記



保険 (Insurance) : 要問い合わせ



契約書式 (Contract form) : 標準MSA + SOW。クライアント法務レビュー対応。発注書ベースも可

RFI/RFP対応可。問い合わせ先 — LV3事務担当 (連絡先フォーム : lv3.biz/ja/#contact)

Incident response (Code Red path)

サイバー攻撃を受けたら、すぐにご連絡ください



落ち着いてフォームからご連絡ください

緊急フォーム（優先）

lv3.biz/help-hacked-system/



契約開始後 最初の72時間

状況聞き取り、
封じ込めの初動指示、
外部連絡停止判断



その後の1週間

フォレンジック立ち上げ、
経営層ブリーフ作成、
規制当局通報の判断



1ヶ月以内

復旧計画ドラフト納品、
優先順位リスト、
外部開示草案



1年目以降

復旧支援継続 or
SOCベンダーへの
ハンドオフ

How an engagement starts

Week0から契約締結までの標準フロー



ここに書かれていない例外的なフローも相談可



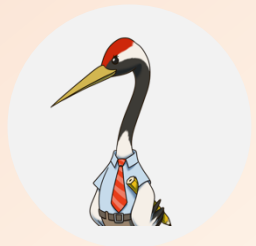
※Code Redはこのフローではなく、別スライドで説明。契約構造・解約条件はスライド10を参照。

The team

7つの専門チーム + 創業者直下のシニア体制



ジュニアに丸投げしません。シニアが最初から最後まで関与します



鶴田 信太郎

Shintaro Tsuruta

創業者 / Chief IT Designer

経歴: IT 実務約15年（2011年～）。エンジニア領域を経て、2017 年からITコンサルティング・IT 設計領域へ専任。国内外プロジェクトで設計・PM・技術リードを担当

対応業界: 自動車 / 製造業（電機・半導体・アパレル・医療機器） / 金融（損害保険・決済） / 海運・商社 / 製薬 / インターネットサービス / 公共セクター向け案件 / 国際空港

対応規模: 直接管理 通常10名程度（最大30名） / ベンダ管理 最大100社超 / 国内・海外プロジェクト両対応

対応言語: 日本語（ネイティブ）・英語（渉外交渉可）

著作・研究: ITG（技術評論社、2026年8月刊行予定）、WAH（2026 年末刊行予定）、TCA暗号研究（制作中）



Executive

経営判断・契約・パートナーシップ



Support

顧客対応・案件運営・スケジュール管理



Research

技術リサーチ・暗号・ITG 編纂



Data

データモデリング・DMBOK・データ品質



Dev

試作・PoC実装・コードレビュー



HW

ハードウェア要件分析・データセンター選定



Design

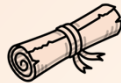
UI/UX、視覚デザイン、ドキュメント

Books & research behind this deck

LV3の方法論



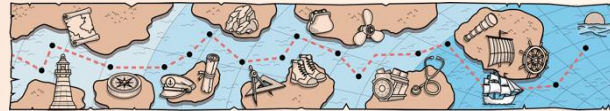
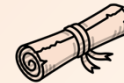
理論ではなく、現場の意思決定を書き起こした近刊書籍と研究が土台です



ITG: A Practical Guide

ITデザイン方法論を
16章にまとめた書籍

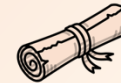
技術評論社、
2026年8月刊行予定



WAH: What to do After your company is Hacked

サイバー攻撃を受けた組織
向けの復旧手順を書籍化

2026年末刊行予定



TCA: Time-Constrained Authentication

LV3 Researchチーム
による暗号研究

現在制作中



御社の必要性に応じて、ご相談ください

A



企業全体のIT設計を
実施したい

問い合わせフォーム

(種別: IT-Design)

lv3.biz/ja/#contact

(件名に"IT-Design"を含めると
振り分けが速い)

- 必要に応じて30~60分のCall
(無料・NDA不要)
- カレンダー予約: 準備中

B



DXを
相談したい

問い合わせフォーム

(種別: DX Advisory)

lv3.biz/ja/#contact

(件名に"DX Advisory"を含めると
振り分けが速い)

- 必要に応じて30~60分のCall
(NDA推奨)
- カレンダー予約: 準備中

C



今、攻撃を受けている

問い合わせフォーム

lv3.biz/help-hacked-system/